

第161関係様式

調 査 研 修 報 告 書

令和 5 年 11 月 13 日

大郷町議会議長
石川良彦 殿

会派の名称 町民クラブ

代表者（議員） 高橋重信^印

下記のとおり政務活動調査研修のため旅行したので、大郷町議会運営に関する基準第161の規定により報告いたします。

記

1. 期 間	令和 4 年 11 月 9 日 ~ 11 月 11 日 (3 日間)
2. 調査地
3. 所 感

※調査内容、出席者名、旅程表については、計画書と相違がある場合は、その内容と理由を明記したものを添付すること。



令和5年1月12日

大郷町議会議長 石川 良彦 殿

町民クラブ 会長 高橋 重信

町民クラブ、政務活動 報告書

- 調査事件
1. 長野県上伊那郡辰野町「古民家活用について」
 2. 長野県諏訪郡富士見町「カゴメ野菜生活ファームの運営について」
 3. 静岡県田方郡函南町「かわまちづくりの状況について」

調査の経過

1. 令和4年11月9日辰野町に赴き、空き家対策と移住定住の促進制度の説明と現地案内を地域おこし協力隊の鈴木さんから受ける。
2. 令和4年11月10日富士見町に2019年4月オープンしたカゴメ野菜生活ファーム株式会社に赴き、川津社長からファーム内にあるレストランでの説明を受ける。
3. 令和4年11月10日函南町役場に赴き総務建設委員会の長澤委員長、建設経済部・産業振興課の露木課長、前川主査の説明を受け、後に道の駅と川の駅（伊豆ゲートウェイ函南）現地案内と説明を受ける。

概要

1. 辰野町は家族・地域・自然を重点とした町づくり行っています。
日本一のゲンジホテルの光、スポーツ公園、森林公園キャンプ場、歴史と文化の三州街道宿場の小野宿、温泉旅館、特産品の松茸等があり、都市圏からの多くの来町者がある。空き家対策に関しては、空き家バンク登録申請と売買・賃貸を不動産事業者が仲介を町から依頼されている地域おこし協力隊の鈴木さんが行っている。宅建取引士の資格もあり町の移住・定住担当として積極的に活動して辰野町を元気に、人口増加へとつなげている。
2. カゴメ野菜生活ファームのコンセプトは「農業・工業・観光」が一体化した体験「野菜のテーマパーク」野菜とのふれあい。
野菜の収穫体験、ベジチェック、レストラン、生物多様性クイズ、工場見学、等のコースで一日を過ごす。広大な農地に地元小学生がひまわりの種まきと収穫による自然体験学習を行っている。近場にある工場には地元雇用率90%、地域との共生を重視している。
3. 川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」は狩野川の塚本地区にあり、株式会社JMが指定管理者である。㈱JMは2002年12月に設立されており、資本金3億5千万円社員数は1000人強、昨年度売上高210億円の企業が運営している。水辺の自然を生かした「憩いの場」、芝生広場のイベント・カヌー体験・キャンプ・ドックランがある、川の駅はレストラン・喫茶・売店等あり、国道の両端にある道の駅と川の駅の上部が

通路で行き来でき、通路から見える日本一の富士山が見える。緊急時には、災害復旧の拠点「防災ステーション」、ヘリポート・緊急時に使用できるテトラポット常備されている。

意見

過疎指定を受けた大郷町、ピンチをチャンスに積極的に取り組む精神力と企画力と行動力と情熱が大郷町の建設に成なる。町の特性を生かせる事業の推進、過疎指定による財政支援を獲得して、かわまちづくり、観光資源の発掘、農業生産の利益アップが交流人口増を図る。移住定住・地方創生・地域活性化の力強い取り組みにより住みたくなる大郷町にすべきである。